

～第23回Pneumo Forum～ 演題募集のお知らせ

第23回Pneumo Forumのテーマは「慢性呼吸器疾患の増悪」に決定いたしました。つきましては下記の要領で演題を募集いたします。
テーマに沿う内容であれば、基礎的・臨床的、未発表・既発表は不問です。

テーマ(2014年): 慢性呼吸器疾患の増悪

- 応募要領： 下記をPneumo Forum運営事務局宛にご提出ください。
 - 1) 演題名、研究者名(共同研究者名を含む)、所属、キーワード(3つまで)
 - 2) 演題の要旨(800字以内)
 - ※ Word ファイルで作成ください。
 - ※ 表やグラフはWord ファイルに挿入した状態で3点まで使用可能
解像度などの都合により、事務局からデータでの再提出をお願いする場合がございます。あらかじめご了承ください。
 - 3) 応募者の過去の業績の別刷1～2編を各1部
 - ※ 原則、演題のテーマに即した研究論文であり、主として日本国内で行われた研究内容に限ります。
事前審査、当日審査の参考資料とします。
- 提出方法： 1)、2)はE-mailで、3)は郵送にてお送りください。
 - ※ ご提出いただいた必要書類は厳重に管理し、選考委員以外へは提供しません。
また、採否に関わらず返却いたしません。あらかじめご了承ください。
- 応募資格： 呼吸器病学に関わる開催年度末時点で満42歳以下の研究者とします。
- 応募締切： 8月22日(金) Pneumo Forum運営事務局必着
 - ※ 応募メールと必要書類(郵便)の両方の必着をもって受付完了といたします。

第23回Pneumo Forumでのご発表後、優れた演題に対して、Pneumo Forum最優秀賞(500,000円)を1名、Pneumo Forum優秀賞(300,000円)を2名に贈呈いたします。

※日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社における「透明性に関する指針」に則り、お支払いする年間総額を先生のご氏名、勤務先施設名、所属部科、役職・職位、件数とともに決算後に弊社ホームページ等に開示させていただきます。

ご応募いただいた演題は、第23回Pneumo Forum(2014年11月22日(土)東京経団連会館で開催)でご発表いただけます。

※当日の発表演題数は12～14題を予定しており、それを超えた場合は事前審査を行います。

事前審査の採否の通知は10月上旬にお知らせします。

※発表時間は20分(発表15分質疑5分)とします。

※事前審査、当日審査は、オリジナリティ・質・医学的インパクトを評価項目として総合評価で行います。

選考委員(幹事)は次の先生方です。

西村 正治 先生 北海道大学教授(代表幹事)

石井 芳樹 先生 獨協医科大学教授

永井 厚志 先生 東京女子医科大学統括病院長

長瀬 隆英 先生 東京大学教授

長谷川 好規 先生 名古屋大学教授

三嶋 理晃 先生 京都大学教授

(50音順)

● 送付およびお問い合わせ先

第23回Pneumo Forum 運営事務局

株式会社 コンベンションリンクージ内

〒102-0075 東京都千代田区三番町2 三番町KSビル

TEL: 03-3263-8688 E-mail: pneumo-f@c-linkage.co.jp

主催：日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社

なお、2013年開催第22回Pneumo Forum賞受賞者は下記のとおりです。

■第22回Pneumo Forum賞：3名（50音順）

閉塞性肺疾患における炎症細胞とサイトカインの関与に関する研究

今岡 治樹先生（久留米大学 医学部 内科学講座 呼吸器・神経・膠原病内科部門）

一般住民における呼気気流閉塞がその生命予後に及ぼす影響と呼吸器疾患治療の現状：高畠研究

柴田 陽光先生（山形大学医学部内科学第一（循環・呼吸・腎臓内科学）講座）

喫煙歴の乏しい治療下喘息例における気流閉塞進行の機序解明と不可逆性気流閉塞の頻度

-KiHAC多施設共同研究から

松本 久子先生（京都大学大学院医学研究科呼吸器内科学）